My career

－ 自分の進路 －

No.8

令和５年１１月２１日発行
青森県立三沢商業高等学校
進 路 指 導 部 通 信

１１月１４日（木）４～６校時に１・２学年を対象とした進路ガイダンスが実施されました。２学年は就職・公務員希望者を対象に本校で県内企業説明会、進学希望者はユートリー（八戸市）で開催された「オールあおもり」進学相談フェアに参加しました。１学年は職業理解を目的とし、全体講演と希望別の２０の分野に分かれた「職業理解分科会」を受講しました。

県内企業説明会（２学年）

みちのく銀行(プロクレアホールディングス)、五日市青果、リーディングシステム、三沢奥入瀬観光開発、鈴木建設工業、LMO(独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構)、三沢市役所、三沢市消防署

地元企業の理解と就職観の醸成を図ることを目的として行われ、４７名の生徒が参加しました。６つの企業の方が来校し、生徒は４つの企業の説明を各３０分ずつ聞き、企業理念や仕事内容の説明、質疑応答を通して、理解を深めていました。三沢市出身や本校卒業生が説明を担当する企業もあり、聞き慣れない企業や職種も身近に感じることができたのではないでしょうか。

ホームページだけではなく、SNSやYouTubeを活用して情報を発信している企業も増えています。どんな企業かな？と気になったら検索して調べてみましょう。

「オールあおもり」進学相談フェア（２学年）

県内約５０の大学・専修学校等が参加し、就職状況や資格取得の実績等の情報、学校生活や入試方法等について情報提供をしてくださいました。会場では、具体的な説明を聞き、熱心に情報収集をしながら、将来どのような職業に就いて生きていきたいか、そのためにはどのような学校で何を学びたいのかを考えるよい機会になったようです。自分が進む進路は、自分が一番詳しくなければなりません。校種によってカリキュラム等が異なるので、しっかり比較・検討していきましょう。

進路ガイダンス（１学年）

５校時の全体講演は「進路の見つけ方」という演題で講演していただきました。１０年後の自分をイメージすることを軸に、自己分析の大切さ、就職のメリット・デメリット、進学のメリット・デメリットについてお話してくださいました。自分の進路を決めるのは自分自身です。自分を磨くことが、将来像を描く一助にもなりますから、普段の学校生活に真剣に取り組みましょう。分野別説明会(２０分野)では、事前に登録した異なる学校のガイダンスを、各々２つの分野を聴講しました。

今年も残すところあと１ヶ月となりました。２年生は来月の修学旅行後に三者面談が始まります。来年の４月にはいずれの進路を選択しても進路活動が本格始動します。自分が将来何をしたいのか（何を学びたいのか）などを、今のうちから具体的に考え、明確にしていく必要があります。自己分析は一朝一夕でできるものではありません。ミスマッチのない進路選択のためにも先生方、保護者、先輩などさまざまな人に相談してみましょう。ぜひ進路閲覧室にも気軽にお越しください。

12月の行事予定　SPI講習 12/21,22　冬期講習 12/21,22,26